

浄化槽設置工事確認リスト

検査項目	確認のポイント	確認
1 流入管渠及び放流管渠の勾配	汚物や汚水の停滞がないか。	
2 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。	
3 誤接合等の有無	生活排水が全て接続されているか。雨水や工場排水等が流入していないか。	
4 升の位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な升が設置されているか。	
5 流入管渠、放流管渠及び空気配管の変形、破損の状況	管の露出等により変形及び破損のおそれはないか。	
6 かさ上げの状況	バルブの操作等の維持管理を容易に行うことができるか。	
7 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況	保守点検及び清掃が行いにくい場所に設置されていないか。 コンクリートスラブが打たれているか。	
8 漏水の有無	接続箇所等から漏水が生じていないか。	
9 浄化槽の本体の水平の状況	水平が保たれているか。	
10 接触材等の変形、破損、固定の状況	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形や破損はないか。 固定は確実にされているか。	
11 ばっ気装置、逆流装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼働の状況	各装置に変形や破損はないか。 固定は確実にされているか。 空気の出方や水流に片寄りはないか。	
12 消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形や破損はないか。 固定は確実にされているか。 薬剤筒は、傾いていないか。	
13 ポンプ設備(流入及び放流)の設備、稼働状況	ポンプ升に変形や破損はないか。 ポンプ升に漏水のおそれはないか。 ポンプが2台以上設置されているか。 設計どおりの能力のポンプが設置されているか。 ポンプの固定が確実にされているか。 ポンプの取りはずしが可能か。 ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げるおそれはないか。	
14 ブロウ(送風機)の設置、稼働状況	防振対策がなされているか。 固定が十分行われているか。 アースは、なされているか。 漏電のおそれはないか。	
<p>合併浄化槽(名称 認定番号)の設置が完了し、上記のとおり確認したことを証します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 担当浄化槽設備士氏名 Ⓜ</p> <p style="text-align: center;">浄化槽設備士免状の交付番号 ()</p>		